

なごやのスポーツ

2013.3.VOL.102



平成25年度 名古屋市内開催予定の

全国大会以上規模の大会・研修会 ……①

第10回 都市間交流スポーツ大会の開催 ……①

平成25年度 名古屋市スポーツ少年団事業計画 ……②

平成25年度 名古屋市スポーツ少年団の登録 ……②

平成24年度 名古屋市スポーツ少年団

育成母集団研修会開催 ……②

子どもスポーツフェスタ・冬 ……③

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2013 ……③

第54回市民スポーツ祭スキー競技大会 ……④

第54回市民スポーツ祭ミニバスケット競技大会 ……④

SPORTS人生放談シリーズ47

（青木哲彦さん バウンドテニス） ……⑤

名古屋市バウンドテニス協会が新規加盟 ……⑥

平成24年度愛知県体育協会体育功労者表彰 ……⑥

賛助会員加入のご案内 ……⑥

事務局だより ……⑥



第54回市民スポーツ祭ミニバスケットボール競技大会
（名古屋市千種スポーツセンター）

財団法人 名古屋市教育スポーツ協会
（名古屋市体育協会）

<http://www.nagoya-taikyo.or.jp>



平成25年度 名古屋市内開催予定の 全国大会以上規模の大会・研修会

平成25年度に名古屋市内を会場として開催が予定されている全国大会以上の規模の大会や研修会等は次のとおりです。詳細につきましては、各競技団体へお問い合わせください。

競技名	名 称	期 日	会 場
スケート	全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会	2013年11月22日～24日	日本ガイシアリーナ
アイスホッケー	第19回全日本オールタイムアイスホッケー大会	2014年3月14日～16日	日本ガイシアリーナ
水泳	ジャパンマスタース2013	2013年7月12日～15日	日本ガイシアリーナ
	JOCジュニアオリンピック夏季大会シンクロ競技	2013年8月27日～30日	日本ガイシアリーナ
陸上競技	名古屋ウィメンズマラソン	2014年3月9日	名古屋ドーム発着ウィメンズ公認コース
	日本ジュニアユース陸上競技選手権大会	2013年10月18日～20日	瑞穂公園陸上競技場
テニス	MUFGジュニアトーナメント2013	2013年4月10日～13日	東山公園テニスセンター
	全日本ベテランテニス選手権大会	2013年9月30日～10月11日	東山公園テニスセンター
	ジャパンオープンジュニア2013	2013年10月14日～21日	東山公園テニスセンター
	IRB/パシフィックネーションズカップ2013	2013年6月19日	瑞穂公園ラグビー場
ラグビーフットボール	大学選手権大会	2013年12月中旬	瑞穂公園ラグビー場
	全国地区対抗大学大会	2014年1月2・4・6日	瑞穂公園ラグビー場
	第64回全日本総合選手権大会	2013年12月24日～28日	愛知県体育館 他
ハンドボール	全日本高校選抜ソフトテニス大会	2014年3月29・30日	日本ガイシホール
卓球	第42回後藤杯(名古屋オープン)	2013年9月14日～16日	愛知県体育館
弓道	第2回アジア・オセアニア弓道セミナー	2013年4月11日～14日	日本ガイシスポーツプラザ 弓道場
	特別 外国講習会	2014年2月4日～7日	日本ガイシスポーツプラザ 弓道場
	定期中央審査	2014年2月8日～10日	日本ガイシスポーツプラザ 弓道場
剣道	第11回全日本選抜剣道八段優勝大会	2013年4月21日	中村スポーツセンター
なぎなた	全日本男子なぎなた選手権大会	2013年12月7日	愛知県武道館
	皇后盃全日本なぎなた選手権大会	2013年12月8日	愛知県武道館
日本拳法	第29回全日本学生拳法個人選手権大会	2013年10月27日	天白スポーツセンター
綱引	名古屋カップ綱引競技会	2013年7月7日	名古屋市体育館
ドッジボール	第4回春の全国女子小学生ドッジボール選手権	2014年3月15日	日本ガイシホール
	第23回春の全国小学生ドッジボール選手権	2014年3月16日	日本ガイシホール
バウンドテニス	全日本ゴールドシニア愛知大会	2013年11月23日	愛知県体育館
スポーツパト	第39回全日本パトントワーリング選手権大会	2014年3月21日～23日	日本ガイシホール
ダンススポーツ	全日本選手権10ダンス	2014年2月9日	名古屋市公会堂

※上表は財愛知県体育協会の平成25年度加盟団体調査(平成24年12月1日付)の結果から名古屋市内を会場とするものを抜粋・転載したものです。

第10回 都市間交流スポーツ大会の開催

昨年は神戸市で開催された、競技団体主管で開催される「都市間交流スポーツ大会」が、今年は京都市で開催されます。

1. 大会名 第10回都市間交流スポーツ京都大会
2. 主催 (公財)京都市体育協会
3. 共催 神戸市、大阪市、横浜市、名古屋市の各都市体育協会
4. 主管 京都市競技団体

日程・会場

	種 目	日 程	会 場
1	ソフトテニス	7月13日(土)・14日(日)	京都市内各会場
2	バスケットボール	7月6日(土)・7日(日)	
3	軟式野球	7月13日(土)・14日(日)	
4	バドミントン	7月6日(土)・7日(日)	
5	相撲	7月13日(土)	
6	弓道	7月14日(日)	
7	ソフトボール	7月13日(土)・14日(日)	
8	ハンドボール	7月13日(土)	
9	ボウリング	8月3日(土)・4日(日)	
10	空手道	7月7日(日)	
11	ホッケー	7月13日(土)・14日(日)	
12	家庭婦人バレーボール	7月13日(土)・14日(日)	

※テニスには名古屋市は参加しませんので、上表の日程には記載しておりません。

平成25年度 名古屋市スポーツ少年団事業計画

1 本部委員会関係会議 本部委員会の開催(年2回)

2 各種事業

●スポーツ少年団交歓大会

期 日	平成25年10月20日(日)
会 場	名古屋市体育館

●弓道体験教室

期 日	平成25年8月頃
会 場	日本ガイシスポーツプラザ(弓道場)

●ボート(レガッタ)体験教室

期 日	平成25年10月頃
会 場	名古屋港漕艇センター

●スケート体験教室

期 日	平成26年1月頃
会 場	日本ガイシアリーナ(アイスリンク)

●駅伝大会

期 日	平成26年3月頃
会 場	大高緑地公園

●育成母集団研修会

期 日	平成26年2月頃
会 場	名古屋市スポーツ振興会館
対 象	登録団の育成母集団(保護者・指導者・リーダー)

●運動適性テスト

期 日	年度内に随時
会 場	市内各所
対 象	登録単位団の団員
内容等	スポーツ少年団運動適性テストを単位団ごとに実施

●名古屋市スポーツ少年団指導者協議会との 共催事業、連携及び活動支援



平成25年度 名古屋市スポーツ少年団の登録

スポーツ少年団は、「1人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」と願い、昭和37年に創設したものです。名古屋市内においても(財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)の中に、名古屋市スポーツ少年団本部が置かれ、現在41団体、2,046名の団員、249名の指導者が登録しています。

スポーツ少年団は、原則として小学生以上の子ども10名以上と成人の指導者1名以上で構成された団体が所定の手続きを経て登録申請し、日本スポーツ少年団の認定を受けることで加入で

きます。本市におけるスポーツ少年団の登録(新規・更新とも)は、毎年4月から6月末です。スポーツ少年団の結成、登録、加入などのご相談については、下記にお尋ね下さい。

【問い合わせ先】

名古屋市スポーツ少年団本部〔財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)内〕
〒457-0833 名古屋市南区東又兵ヱ町5-1-16
(スポーツ振興会館内)
tel(052)614-7100 fax(052)614-7149

平成24年度 名古屋市スポーツ少年団育成母集団研修会開催

名古屋市スポーツ少年団に登録された各スポーツ少年団の活動の充実・発展を図ることを目的に「平成24年度名古屋市スポーツ少年団育成母集団研修会」を、2月16日(土)に日本ガイシスポーツプラザで開催しました。

当日は、名古屋市出身でロンドンオリンピック競泳400m個人メドレーで6位に入賞された堀畑裕也選手に「子供たちとの距離感と接し方」をテーマにお話いただきました。

堀畑選手は、子供たちが競技を行っていくうえでの親、指導者と子供との距離感と接し方が、子供の競技に対するやる気、競技力向上にどう繋がるかをオリンピックに出場できた感謝と喜びを踏まえ、成長過程で指導者や家族がどのように接して(支援)いくことが大切であるかを説明されました。

なかでも、指導者に対しては「全てを与えるのではなく、考え、反省し、向上していこうとする姿勢を育成する。」、保護者に対しては「競技への専門的な関わりを追求するのではなく、興味を持って話を聞いたり、見守ったりする姿勢を見せる。また、栄養(食事)や生活のリズム等の側面的な援助が必要である。」と具体的に述べられ、集まった参加者はメモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

講義の後は、堀畑選手がロンドンオリンピックに出場した際の写真や臨場感あふれる体験談を紹介され、参加者にとって大変有意義な研修会となりました。



子どもスポーツフェスタ・冬

今年度も「子どもスポーツフェスタ・冬」が、1月19日(土)に開催されました(主催:市教育委員会、市教育スポーツ協会〈市体育協会〉、市小中学校体育連盟)。

「子どもスポーツフェスタ・冬」は、地域からでも学校からでも気軽に参加することができる、小学生のためのスポーツイベントで、名古屋市内のスポーツ施設でドッジボール、ソフトバレーボール、3on3バスケットボール、フットサル、ニュースポーツを楽しんでいただきました。

「ナゴヤ夢ドッジ」は、日本ガイシホールと第2競技場で開催され、87チーム1,000名以上の選手が参加して熱戦が繰り広げられました。開会式は、市体育協会 加藤常文会長の開会宣言で始まり、市教育委員会 伊藤彰教育長のあいさつに続き、UEDAキ

ッツ、中尾彰太選手から「選手代表のこたば」が元気に発せられました。大会は1リーグ3～5チームのリーグ戦形式で行い、どのチームも午前・午後2ゲームずつ計4ゲーム行い、全勝したチームには「全勝賞」が授与されました。また、第3競技場の「おもしろスポーツにチャレンジ!」でのニュースポーツの体験や、昼の休憩時間に開催された「ドッジボールターゲット」では8つのグループに分かれて各チーム代表選手によるチーム対抗戦が行われ、名古屋市のマスコットキャラクター「はち丸くん」も登場するなどして大いに盛り上がりました。

事業の運営や企画にあたられた関係競技団体や関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。



▲ 開会式



▲ 選手宣誓



マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2013

平成25年3月8日(金)から10日(日)にかけて、今年で2回目となる「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2013」が開催されました。「世界最大の女子マラソン」としてギネス世界記録に認定されている「名古屋ウィメンズマラソン」は、出走数14,554人で記録を更新し、同時開催の「名古屋シティマラソン」と合わせて3万人余のランナーが、早春の名古屋の街を走り抜けました。沿道では多くの市民の皆さんが温かい声援を送り、ランナーを激励していました。

大会の運営にご協力をいただいた関係者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

各競技部門第1位の皆さんは次のとおりです。

その他の記録は大会HP (<http://www.marathon-festival.com/>)でご確認ください。

部 門	氏名(敬称略)	記 録
女子マラソン	総合 木崎 良子	2時間23分34秒
ハーフマラソン	男子総合 西尾 修一	1時間08分42秒
	女子総合 伊藤 恵梨	1時間24分57秒
10km	男子総合 野崎 洋平	32分18秒
	女子総合 香取 愛子	36分46秒



▲ 名古屋ウィメンズマラソンスタート



▲ 名古屋ウィメンズマラソンフィニッシュ



▲ ファミリージョギングスタート



▲ 名古屋シティマラソンスタート



▲ 名古屋ウィメンズマラソン表彰式の様子

第54回市民スポーツ祭スキー競技大会

2月17日(日)に第54回市民スポーツ祭スキー競技大会(主催:市教育委員会、市教育スポーツ協会〈市体育協会〉、市スキー協会)が、今年も岐阜県高山市飛騨ほおのき平スキー場で開催されました。

当日は、小学生から壮年まで12部門に102名が参加し、午前8時30分からの開会式の後、9時30分から競技を開始し、全長1,207m、旗門数42の大回転コースに挑み、熱戦が繰り広げられました。

現地の皆様始め大会の企画や運営にご協力いただいた関係者の皆様には、コース設営からバーン維持まで大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、本大会の優勝者は、右表の皆様です。



(敬称略)

部 門	氏 名	所 属
小学生女子	福島 幸 歩	明 鏡 S C
小学生男子	杉 本 和 嶺	S E E D
中学生女子	志 村 泉 美	明 鏡 S C
中学生男子	相 川 直 哉	ス ノ ウ プ ラ ウ
女子 1 部	取 井 春 樹	がんばりスキークラブ
女子 2 部	坪 井 香	カトウスキーチーム
マスターズ1部	伊 藤 慎 治	カトウスキーチーム
マスターズ2部	坪 井 武 志	
成 年	Martin Lionel	
壮 年	奥 田 点	
青 年 1 部	相 川 純 哉	ス ノ ウ プ ラ ウ
青 年 2 部	寺 澤 功 朗	F e a r l e s s

第54回市民スポーツ祭ミニバスケットボール競技大会

1月20日(日)から2月9日(土)にかけて、第54回市民スポーツ祭ミニバスケットボール競技大会(主催:市教育委員会、市教育スポーツ協会〈市体育協会〉、市バスケットボール協会)が、千種スポーツセンター始め市内各地で開催されました。

この大会では、小学生の部として、男子・女子あわせて5,940名

が参加し、のべ7日間にわたる熱戦が繰り広げられました。

各開催施設の皆様始め大会の企画や運営にご協力いただいた関係者の皆様には、大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、本大会の優勝チームは、以下のとおりです。

(敬称略)

部 門	氏 名	所 属
男子の部	Aブロック	星 崎 小 学 校
	Bブロック	田 代 小 学 校
	Cブロック	引 山 小 学 校
	Dブロック	西 城 小 学 校
	Eブロック	宝 南 小 学 校
	Fブロック	港 西 小 学 校
女子の部	Aブロック	赤 星 小 学 校
	Bブロック	八 社 小 学 校
	Cブロック	桶 小 学 校
	Dブロック	吹 上 小 学 校
	Eブロック	桶 狭 間 小 学 校
	Fブロック	昭 和 ク ラ ブ



一意専心 SPORTS 人生放談シリーズ④7

時としてわが身よりも大切・・・スポーツの素晴らしさにとことん惚れ込み、人生の多くをスポーツに賭けてきた愛すべき人々。このコーナーでは名古屋のスポーツ界を支えてきた“縁の下の力持ち”をご紹介します、その人間的魅力に鋭くせまります。



バウンドテニスが日本一普及している名古屋市へ。

あおき てつこ
青木 哲彦さん(バウンドテニス)

プロフィール／1937年名古屋市生まれ。45歳までは硬式テニスに親しむ。仕事の関係で一時期スポーツから離れていたが、リタイア後、60歳にしてバウンドテニスに出会う。3年後の2000年には全日本バウンドテニス選手権大会シニアシングルス優勝、シニアダブルス準優勝を達成。以来12年連続で全日本バウンドテニス大会に出場。その一方で、名古屋市バウンドテニス協会の設立に尽力し、2002年、愛知県バウンドテニス協会から承認され正式に設立。会長に就任した。なごやか塾塾長、親子なごやかスポーツ隊主幹、日本バウンドテニス協会上級公認指導員、日本バウンドテニス協会公認審判員、名古屋市教育委員会バウンドテニス教室主任講師として、いまでも積極的にコートに向かい、先頭に立ってバウンドテニスの普及に努めている。

インタビュー／市体育協会広報委員 武藤 孝正

だメジャーなスポーツとはいえません。5年ほど前から、協会としてはバウンドテニスを生涯スポーツとして普及していこう、と方針を明確にしました。室内で誰でもどこでもやれる生涯スポーツとして、高齢者の方なら近所の方を、奥さんなら父兄会の友だちなどを「おもしろいよ」と誘ってくれるような機会と雰囲気をつくるようにさまざまな努力をしています。

——子どもたちへの普及はいかがですか。

いまトワイライト教室を千種区と中川区の2箇所で行っています。今年初めてですが、名東区の生涯学習センターで、親子のバウンドテニス体験会を1日させていただきました。親子がスポーツを通じて楽しんでいる姿は、すごくいいなと実感しましたね。いろんな問題が少しでも解決できているんじゃないかな、と自負しているんですよ。みなさん喜んで帰っていきますね。

——最後に今後の抱負をお聞かせください。

協会を設立して昨年が10周年。平成25年度から、名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)に加盟させていただくことになりました。いま会員人口は700名弱、クラブ数は27あります。名古屋市の人口から考えれば、まだまだ普及は明るいと考えています。幸い名古屋市にはスポーツセンターが数多くあり、10のバウンドテニス教室が開催されています。転勤される方に転勤先のバウンドテニスのクラブを紹介してほしいとよく言われるのですが、他都市ですと練習場まで遠いケースが多いんですね。名古屋市なら自転車で行けます。この恵まれた環境を活かして、全国で一番バウンドテニスが普及しているエリアにしたいと考えています。

——今後も指導者として、もちろんプレイヤーとしても期待しています。本日はありがとうございました。



2004年 第22回 全日本バウンドテニス選手権大会
(シニアシングルス 準優勝)

名古屋市バウンドテニス協会が新規加盟

名古屋市バウンドテニス協会が、(財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)に平成25年度から新規加盟します。これにより、当協会の加盟競技団体は39団体になります。これからの名古屋市バウンドテニス協会の益々のご発展を祈念いたします。

名古屋市バウンドテニス協会HP <http://nagoyakanagoya.web.fc2.com/>

平成24年度愛知県体育協会体育功労者表彰

(敬称略)

3月12日(火)に、ウィルあいちの「ウィルホール」において、平成25年度の(財)愛知県体育協会 体育功労者表彰式が行われ、名古屋市関係では、長年にわたり地域においてスポーツの振興及び普及に尽力され、各区の体育協会から推薦のあった4名の皆さんが、スポーツの振興に功績のあった「体育功労者」として、他の部門の表彰者とともに表彰されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

区 名	氏 名
中 村	吉 川 豊 子
中	木 村 英 子
昭 和	松 本 英 明
瑞 穂	大 久 保 悟 子

賛助会員加入のご案内

(財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)は、名古屋市における体育・スポーツ団体を統括し、アマチュアスポーツの普及振興と市民のスポーツへの関心を高めるための様々な事業を行っています。

こうした事業を一層充実発展させ、市民の心身の健全な発達に寄与できるよう当協会では『賛助会員の募集』をしております。

皆様の暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

◇会費 年額 1口 20,000円(法人)
10,000円(個人・団体)

※何口でもご加入いただけます。

◇賛助会員になられた方には、年3回(9月・12月・3月)発行する当協会広報誌「なごやのスポーツ」を送付させていただきます。

◇照会・連絡先

(財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会事務局)
名古屋市南区東又兵卫町5丁目1番地の16(スポーツ振興会館内)
Tel (052) 614-7100 fax (052) 614-7149
※ご連絡いただければ、折り返し『ご案内』及び『振込用紙』等を送付いたします。

事務局だより

【広報委員会】

第3回 2月27日(水) スポーツ振興会館会議室
「なごやのスポーツVOL.102」の編集に関する件で、編集内容等を決定

【スポーツ少年団本部委員会】

第2回 3月14日(木) スポーツ振興会館会議室
平成25年度事業計画等について審議

財団法人名古屋市教育スポーツ協会は、平成25年4月から公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会になります。
これからも、公的法人として名古屋市のスポーツの普及振興に努めてまいります。

なごやのスポーツ(第102号)
平成25年3月31日発行
発行 財団法人 名古屋市教育スポーツ協会
(名古屋市体育協会)
編集責任者 広報委員長 斉藤元三
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5丁目1番地の16
(スポーツ振興会館内)
TEL (052) 614-7100 FAX (052) 614-7149

表紙写真：第54回市民スポーツ祭ミニバスケットボール競技大会
(名古屋市千種スポーツセンター)
表紙題字：後藤 淳(名古屋市体育協会特別顧問)
この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

NTP名古屋トヨペット

人に「素敵」を。



ハイブリッドカーをお持ちの方もしっかりサポート

整備のスペシャリストで 安心

名古屋トヨペットのエンジニアには、専門の研修を受けた「ハイブリッドスペシャリスト」が全店に在籍しております。エコ運転の方法やご質問などお気軽にご相談ください。



このマークが目印です。



オーナーズミーティングで 安心

ハイブリッドカーを購入していただいたお客様にもっとおクルマについて知っていただくために全店舗で、「ハイブリッドオーナーズミーティング」を定期的に行っています。



新車ご登録日から3年間無料の スマイルフリー点検※

名古屋トヨペットは、愛知県下77ヶ所のサービスネットワークでお客様の快適なカーライフをサポートしています。また、2代目プリウスからハイブリッドカーを販売・整備してきた知識と実績を生かし、購入後も3年間無料で安心して、大切な愛車を任せることができます。



実施月	1ヶ月目	6ヶ月目	12ヶ月目	18ヶ月目	24ヶ月目	30ヶ月目
点検内容	1ヶ月 無料点検	6ヶ月 無料点検	12ヶ月 定期点検	トヨタ プロケア10	12ヶ月 定期点検	トヨタ プロケア10

※：消耗部品・油脂類の交換等のメンテナンス費用については別途費用が必要です。ハイエースバンは購入より2年間となります。サクシードバン、トヨエース、ハイエースコミュニケーションター及び事業用は対象外となります。

本社／〒456-8555 名古屋市熱田区尾頭町2-22

定休日 毎週月曜日（祝日の場合は営業いたします）

営業時間 ショールーム、U-Car展示場 点検・整備 朝9:30～夜7:00

お客様相談テレホン **0120-081-567**（朝10:00～夕5:00、365日受付いたします）

NTP

検索



NTP
トップページ

♡ NTP名古屋トヨペット まちくる活動 ♡

ご利用下さい

NTPでは、地域の皆様が集う場所として、各店舗のショールーム・会議室をご利用頂けます。カルチャースクールや会合の開催場所をお探しの方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

担当：本社営業推進部まちくる推進 瀬口佳代

TEL: 052-683-2270 mail: kseguchi@ntp.co.jp

ご利用ください



こども
110番の店



トイレ
休憩の店



車内のピン・カン・
ペットボトル回収の店



災害時
徒歩帰宅支援の店

もっとクルマの話、しませんか。Answer, for you. TOYOPET